

図-3. 2. 23(1) 振動に関する規制の状況（振動規制法に基づく規制区域）

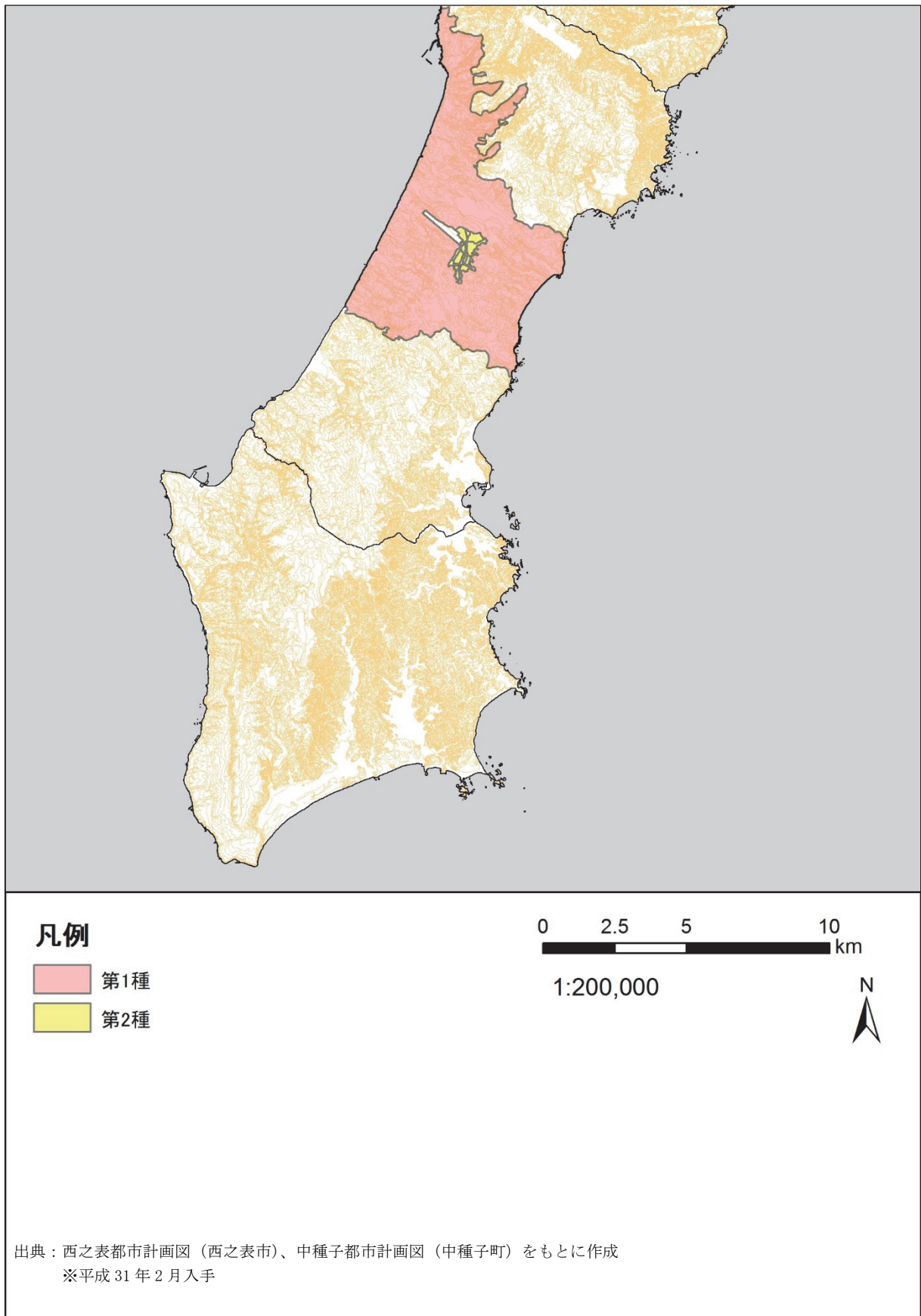
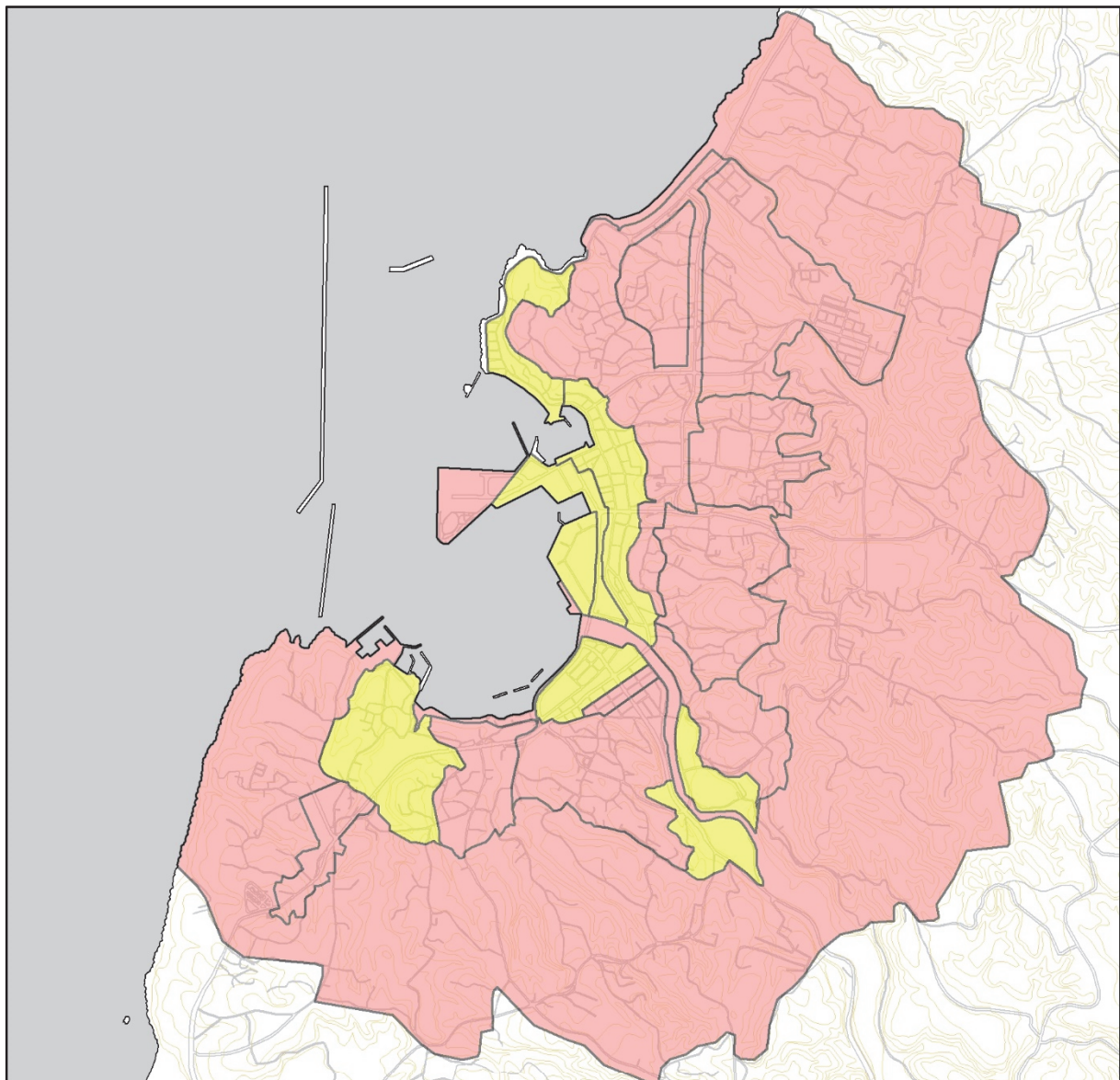


図-3.2.23(2) 振動に関する規制の状況（振動規制法に基づく規制区域）



凡例

- 第1種
- 第2種

0 0.375 0.75 1.5 km

1:30,000



出典：西之表都市計画図（西之表市）、中種子都市計画図（中種子町）をもとに作成
 ※平成31年2月入手

図-3.2.23(3) 振動に関する規制の状況（振動規制法に基づく規制区域（西之表市））

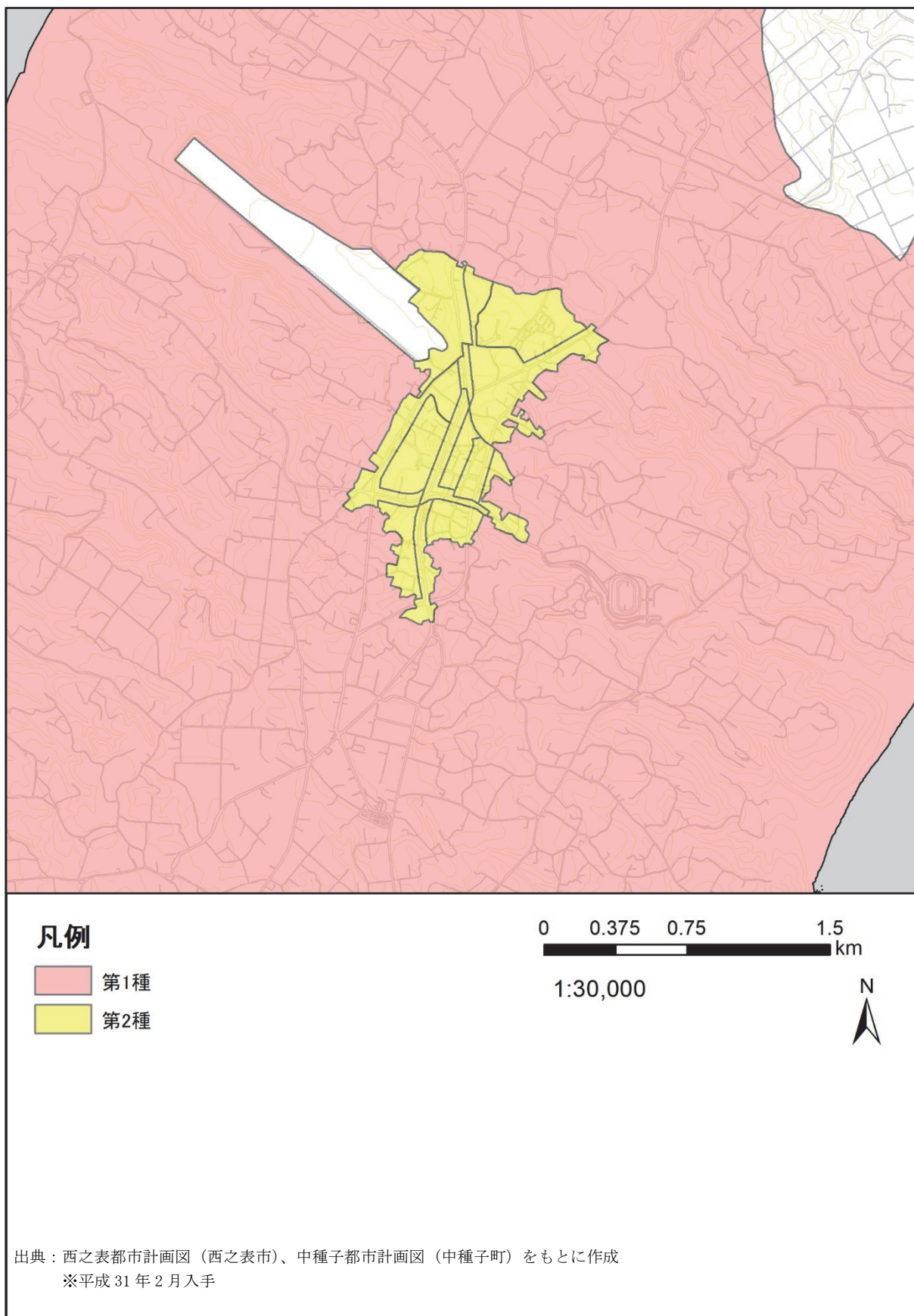


図-3.2.23(4) 振動に関する規制の状況（振動規制法に基づく規制区域（中種子町））

4) 悪臭に係る規制

悪臭に関する規制の状況は、表-3.2.42 及び図-3.2.24 に示すとおりです。

表-3.2.42 悪臭に関する規制の状況（悪臭防止法に基づく規制地域及び規制基準）

①敷地境界における規制基準（物質濃度）

（単位：ppm）

特定悪臭物質の種類	規制地域	
	A 地域	B 地域
アンモニア	1	2
メチルメルカプタン	0.002	0.004
硫化水素	0.02	0.06
硫化メチル	0.01	0.05
二硫化メチル	0.009	0.03
トリメチルアミン	0.005	0.02
アセトアルデヒド	0.05	0.1
プロピオンアルデヒド	0.05	0.1
ノルマルブチルアルデヒド	0.009	0.03
イソブチルアルデヒド	0.02	0.07
ノルマルバレールアルデヒド	0.009	0.02
イソバレールアルデヒド	0.003	0.006
イソブタノール	0.9	4
酢酸エチル	3	7
メチルイソブチルケトン	1	3
トルエン	10	30
スチレン	0.4	0.8
キシレン	1	2
プロピオン酸	0.03	0.07
ノルマル酪酸	0.001	0.002
ノルマル吉草酸	0.0009	0.002
イソ吉草酸	0.001	0.004

②排出口における規制基準（物質濃度）

特定悪臭物質（メチルメルカプタン、硫化メチル、二硫化メチル、アセトアルデヒド、スチレン、プロピオン酸、ノルマル酪酸、ノルマル吉草酸及びイソ吉草酸を除く。）の種類ごとに①に掲げる規制基準の値を基礎として悪臭防止法施行規則（昭和47年総理府令第39号）第3条に定める方法により算出して得た流量

③排出水中における規制基準（物質濃度）

（単位：mg/L）

特定悪臭物質の種類	排出水の量の区分	規制地域	
		A 地域	B 地域
メチルメルカプタン	$Q \leq 0.001$	0.03	0.06
	$0.001 < Q \leq 0.1$	0.007	0.01
	$0.1 < Q$	0.002	0.003
硫化水素	$Q \leq 0.001$	0.1	0.3
	$0.001 < Q \leq 0.1$	0.02	0.07
	$0.1 < Q$	0.005	0.02
硫化メチル	$Q \leq 0.001$	0.3	2
	$0.001 < Q \leq 0.1$	0.07	0.3
	$0.1 < Q$	0.01	0.07
二硫化メチル	$Q \leq 0.001$	0.6	2
	$0.001 < Q \leq 0.1$	0.1	0.4
	$0.1 < Q$	0.03	0.09

注：Qは工場その他の事業場から敷地外に排出される排出水の量（m³/s）を表す。

出典：「悪臭防止法に基づく規制地域の指定及び規制基準の設定」（令和3年鹿児島県告示第473号）

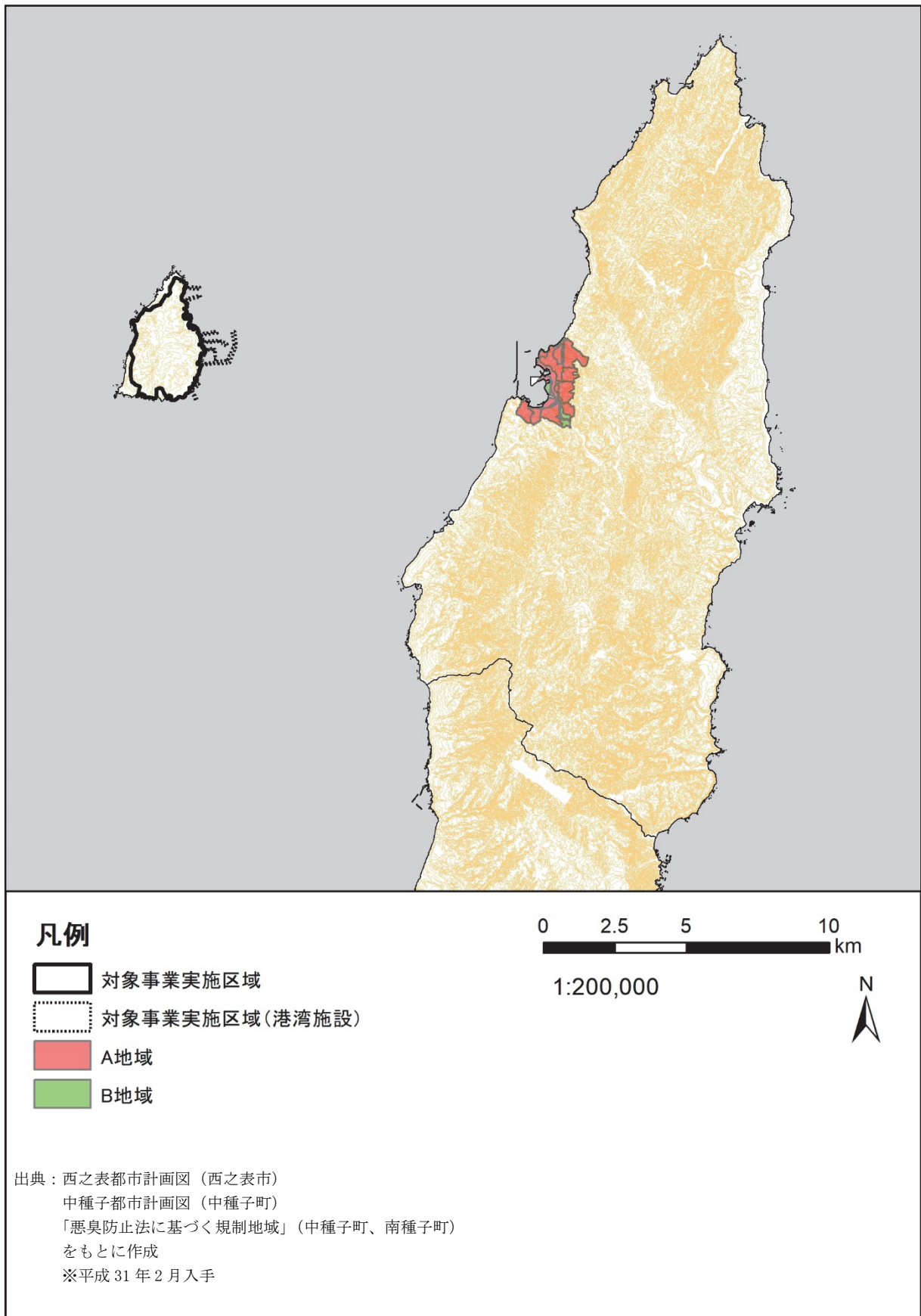


図-3.2.24(1) 悪臭に関する規制の状況（悪臭防止法に基づく規制地域）

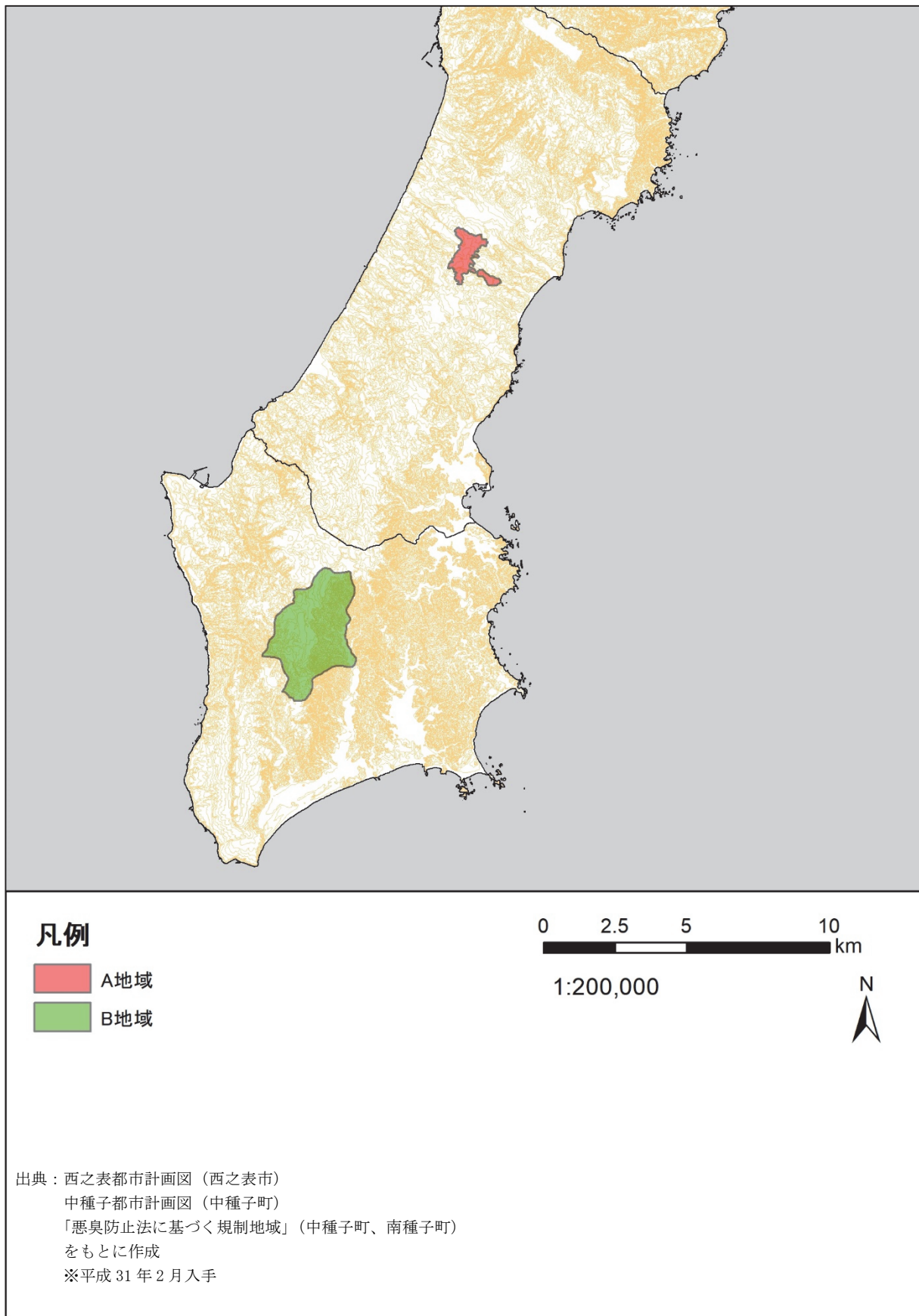


図-3. 2. 24(2) 悪臭に関する規制の状況（悪臭防止法に基づく規制地域）